

## 会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	会 議 <del>・打合せ</del> <del>・協 議</del>	文書番号	1 2 6 8
		決裁期日	平成 1 7 年 1 1 月 1 日
名 称	( 1 0 月定例 ) 課長会議		
日 時	平成 1 7 年 1 0 月 3 1 日 午前 9 時 0 0 分 ~ 午前 1 1 時 1 0 分		
場 所	上富良野町役場 3 階 第 2 会議室		
出席者	別紙名簿のとおり 町長・助役、課長職 1 2 人、事務局 2 人 ( 説明員 政策財政班主幹 1 人、行政改革推進事務局主幹 1 人 ) <span style="float: right;">合計 1 6 人</span>		
内 容	町長あいさつ		
	・年度下期初の課長会議になるが、9 月定例議会を滞りなく終えたことに感謝する。10 月 1 日の定期人事は、植田助役、樋口収入役の任期満了を受けてのものであり、昭和 6 3 年に復活した収入役を廃止し、新たに会計課長を置き、助役兼掌のもとで田浦助役を選任した。また、昇任の中田議会事務局長とも合わせて、新たな体制の下で意思疎通を図りながら町政執行に尽力願いたい。		
	・平成 1 6 年度決算特別委員会及び監査委員からの意見書において指摘された件については、継続的に改善に努力してもらいたい。		
	・11 月に入ると 1 1 月 3 日に文化祭、表彰式、防災まちづくり講演会、翌 4 日には石狩川水系 4 8 市町村で構成するサミットが本町で開催される。1 1 月 1 7 日には第 1 4 回北海道・アルパータ州姉妹都市連絡会議も開かれるなど、行事が相次ぐので担当職員にあっては支障のないよう準備、運営をお願いしたい。		
	・平成 1 8 年度予算編成をひかえているが、行財政改革実施計画に基づいた事務事業の見直しを行い、世襲型、前例主義ではなく事業評価を加えて、スクラップも念頭において予算に反映してもらいたい。		
	<b>1 1 2 月定例議会の日程及び臨時町議会の召集について【議会事務局・総務課】</b>		
	総務課長：議案添付通知文のとおり、1 2 月定例議会の日程になっていいるので、期日厳守の上報告等をお願いする。		
	なお、予算補正（消防ボイラー改修、教育委員会所管アスベスト対策費）上川教育研修センター規約改正の 2 案件で、1 1 月 1 0 日に臨時議会を予定している。なお、		

内 容	<p>人勤による給与条例改正については、国の改正法案成立と組合との交渉進捗状況により、上程の可能性を残している。</p>
	<p>11月4日以降総務文教委員会の開催もにらみながら日程を調整する。</p>
	<p><b>2 アウトソーシング基本方針に基づく取り組みについて【行革事務局】</b></p>
	<p>行革事務局主幹：アウトソーシング基本方針に基づく事務事業検討調書については、9月定例課長会議において、10月21日を期限として作成提出について知らせていたが、結果として資料添付のとおり総務課と農業振興課の2部署からの報告しかなかった。再度検討の上、提出されているものを参考にして提出を願いたい。</p>
	<p>助役（行革担当）：11月10日（金）を期限とするので、プロジェクト報告（行政評価・施設管理等）の内容も加味して提出願いたい。当初計画では、本日10月31日午後6時から開催の行財政改革推進町民会議に、アウトソーシング基本方針の取組状況を報告する予定だったが、次回に見送りとする。</p>
	<p><b>3 行財政改革推進町民会議の提言に対する考えについて【行革事務局】</b></p>
	<p>行革事務局主幹：8月19日の町民会議で委員から出された意見について、議長一任で事務事業12件、補助金合理化12件が取りまとめられ、8月29日に町への提言書として提出された。この提言に対する町の考え方を別紙添付のとおりまとめ、本日10月31日午後6時から開催の行財政改革推進町民会議に報告するので、承知願いたい。</p>
	<p>助役（行革担当）：町の考え方には具体性に欠けるものもあるが、町民会議に姿勢を示していく。補助金等はガイドラインにしたがって、相手のあるものについては説明等手順を経て、予算に反映してもらいたい。</p>
	<p><b>4 生活安全推進条例(案)に対するパブリックコメント結果について【町民生活課】</b></p>
	<p>町民生活課長：本年4月交通安全・防犯・青少年問題関係団体の総会で、町が当該組織統合に対する考え方を説明し了解を受けた。町施策の一元化を図るための「上富良野町生活安全推進条例(案)」を作成して、10月1日～31日を期間に、8箇所の町民ポスト及びホームページで意見を募集した。本日まで応募期間となっているが、現時点で1件4点の意見が提出された。4点の内容は、町民会議に諮問すべき民生児童委員との連携の必要性 補助制度は十分に検討すべき 協議会会計の事務局について である。</p>
	<p>助役：この内容及び関連で意見があれば求める。</p>
	<p>議会事務局長：条例第6条の「町長は、条例の」を「町長は、この条例の」に修正が必要ではないか。 修正する。</p>

内 容	<p>町立病院事務長：夏休みの児童生徒指導などで、休日や夜間の担当者との連絡に支障は出ないか。また、会費の関係では、法人会費を検討してはどうか。教育委員会と警察の連携を高める。夜間、休日等の施設警備業務を委託しているので、青少年問題に関する窓口の業務を追加できないか検討する。法人会費については、協議会で検討はできると思うが難しい面がある。</p>
	<p>町長：現在の交通安全協会、防犯協会は全町民が会員となっているが、新組織ではどうなるのか。また、組織が統合するのだから、事務的軽費が低減できて、会費が安くなるなどのメリットは出ないのか。同様に全町民が会員となる。統合により事務費は低減できるが、この事務費は町の補助を充てているため、補助の低減は期待できる。しかし、事業については現在実施のものを継続するため、事業費の原資となっている会費額は変わらないと見込んでいる。</p>
	<p>保健福祉課長：青少年問題協議会は町長への答申や提言を担っているが、新組織ではこのような機能を考慮しているか。現状で担っている役割や機能を新組織で運用できるよう取り進める。</p>
	<p>町長：条例第3条第1項に規定している町の責務と新組織の協議会の関係はどうなるのか。第3条第2項に規定する「関係機関及び関係団体と密接な連携を図る」の運用の中で明確にし、12月議会に条例案を上程する。</p>
	<p><b>5 その他</b></p>
	<p><b>総務課関係</b></p>
	<p><b>(1) 出前講座開設について</b></p>
	<p>添付資料のとおり、10月25日広報お知らせ版で出前講座「出前処 まなび亭」を周知し、11月1日から申し込みの受付を開始する。プロジェクト提案29講座に対して、メニュー化したのは27講座となっている。積極的なPRと取り組みをお願いしたい。</p>
	<p><b>(2) 住民意見・要望の取りまとめに対する回答について</b></p>
	<p>10月20日付け事務連絡文書で依頼しているところだが、11月10日が締め切りとなっているので期日までに報告願いたい。</p>
	<p>助役：他課と関連する場合は、相互調整の上回答願いたい。</p>
	<p><b>(3) 防災行政無線平常通信の放送基準について</b></p>
	<p>添付資料のとおり9月1日に放送基準を定めた。これは、従来慣例的な運用を行ってきた防災無線放送に関して、本年従来要綱・要領の改正整備を行ったことに合わせて、明文化したものである。適正な運用にご協力願いたい。</p>
	<p><b>(4) 町表彰式について</b></p>
<p>添付のとおり、11月3日社会教育総合センターにおいて例年同様表彰式を挙</p>	

内 容	<p>するので、事務従事及び課長職の参列をお願いする。</p>
	<p><b>(5) 防災講演会について</b></p> <p>添付チラシのとおり、11月3日公民館において「防災まちづくり講演会」を開催するので、各課長等の聴講と職員への周知をお願いする。この講演会は、11月4日日本町で開催の石狩川サミットの前夜行事として実施するもので、先に広報かみふらのや新聞折込で町民周知しているほかに、防災関係者、自衛隊、住民会にも案内している。</p>
	<p><b>(6) 職員提案制度の審査会について</b></p> <p>プロジェクトの研究報告を受けて、8月22日決定の「上富良野町職員提案規程」により提案制度を発足した。現在「総合健診の指定医療機関を町立病院とする提案」が1件出されており、この課長会議終了後に当該提案の審査会を開催する。</p> <p>職員からの積極的な提案があるよう、職場内での奨励をお願いする。</p>
	<p><b>(7) 指定管理者の応募状況及び今後のスケジュールについて</b></p> <p>パークゴルフ場、日の出公園（オートキャンプ場、スキーリフト含む）、吹上温泉保養センターの3施設について、平成18年度から指定管理者制度により運営するため、広報かみふらの及びホームページにより周知し、10月11日から公募を開始している。10月27日に応募しようとする団体を対象に、質問への回答及び現地説明会を実施したが、6企業・団体の参加があり、共同申請が1つありそうな状況で、結果としては5団体の申請となりそうである。11月10日に応募は締め切り、11月下旬に選定委員会を行い、12月定例議会に候補者を上程する日程となっている。</p>
	<p><b>(8) 決算特別委員会での質問事項について</b></p> <p>決算特別委員会における各委員からの質問項目を、整理したものを資料として添付してあるので、事務事業の参考としてもらいたい。</p> <p>助役：委員会で発言、答弁した内容については、必ず実行に移してもらいたい。</p> <p>町民生活課長：「住基カードの作成は職員が率先するように」との意見が出されているので、職員に作成を奨励してもらいたい。</p> <p>助役：防災避難者カードの機能を持たせるなど、利用するメリットや追加機能を研究する必要がある。検討してもらいたい。</p>
	<p><b>行政改革推進事務局関係</b></p>
	<p><b>(1) 行財政改革推進状況報告（定期報告）について</b></p> <p>添付のとおり、網掛け部分はH16年度の取り組み、その他は本年度のもので、ゴシック部分が今回取り組み報告分である。今後も着実な推進を願いたい。</p>
	<p><b>(2) 「自治のかたち」検討プロジェクト中間報告について</b></p>

内 容	<p>現在取り組み中の同プロジェクトの中間報告が出された。ホームページにも掲載しているので参照願いたい。</p>
	<p><b>(3) 北海道の行革大綱方針・行政見直しプラン見直し方針について</b></p> <p>北海道の方針・プランが示された。資料置場にデータを置いてあるので、この内容を踏まえて予算要求を行ってほしい。</p>
	<p><b>企画財政課関係</b></p>
	<p><b>(1) 財政見直しについて</b></p> <p>添付の一般会計財政見込（17～20年度）、基金計画のとおり、6月の総合計画実施計画ヒアリング、8月の交付税決定、10月の決算見込などの変動要素を加味して、試算の見直しを行った。前回見込より状況は悪化している。</p> <p>算定条件は、「推計値の基礎数値等」欄及び裏面の「財政見込算定条件」、欄外下の(1)～(4)を参照願いたい。</p> <p>今後の日程として、11月11日頃三役会議、同日に臨時課長会議を開いて財政見直しを決定し、11月16日予定の予算編成会議へ臨む。</p>
	<p><b>全体</b></p>
	<p><b>(1) 自衛隊幹部氏名等について</b></p> <p>企画財政課長：自衛隊部隊長や幹部の異動が短期間であるため、手持ち名簿の氏名が間違っている場合がある。基地調整室と連携を取って、最新の名簿を入手し、確認してほしい。また、駐屯地に対して訪問、郵便発送、協力依頼等を行う場合は、事前に基地調整室にお知らせ願いたい。</p>
	<p><b>(2) 「かみん」の受賞について</b></p> <p>保健福祉課長：10月25日、保健福祉総合センター「かみん」が「平成17年度北海道福祉のまちづくりコンクール」の「ハード部門奨励賞」を受けたのでお知らせする。</p>
	<p><b>来月の行事予定</b></p> <p>行事予定表のとおり</p>
	<p><b>職員意識改革プラン</b></p> <p>助役：従来の形を変えて効果あるものとしたいので、その間12月まで先月のテーマを継続する。朝の朝礼放送に加えることや玄関等に町民の目に触れる形で掲示する方法を考えているが、他の手法も含めて総務課と協議し、課長会議に提案して決定したい。</p>

